

岐卓で働く医療・介護・福祉従事者のための / 地域共生社会推進勉強会

課題を
学ぶ!



コミュニティコーピング
**COMMUNITY
COPING**

超高齢社会 体験ゲーム

問題解決
方法が
分かる!

「コミュニティコーピング」とは、第17回マニフェスト大賞 コミュニケーション戦略賞 優秀賞を受賞し、自治体・行政職員の研修の一環やまちづくりの取り組み、自治体や大学の授業にも取り入れられて注目されている今話題のゲームです! 勉強会ではさまざまな職種の方とチームを組み、協力しあって地域課題に向き合うなど、楽しみながら多職種連携の重要性を体感できます。

ゲーム終了後のグループワークは、毎回各職種・サービスの立場から、実際の事例を交えたさまざまな感想が聞かれ、学びを共有し深める場となっています。参加者同士の交流の時間もありますので、ぜひご参加ください!

つながりカード

こんな方には特におすすめです!

- 岐卓のまちづくりに関わりたい方
- 岐卓で働く、同じ志を持った人とつながりを作りたい方
- グループワークで地域課題について意見交換をしたい方
- 楽しみながら学べる研修開催のヒントを得たい方

住民カード

開催日時

3月19日(火)

会場

特別養護老人ホーム ナーシングケア寺田
●地域交流スペース① (岐阜市寺田7丁目85番地)

第10回 14:00 ~ 17:00

認定ファシリテーター

松田拓郎 中村規子 藤本明美

第11回 17:00 ~ 20:00

認定ファシリテーター

武藤智幸 折戸裕信 鈴木未沙

定員 各回8名 参加費 無料

参加申し込みはこちらから
申し込み期限: 3月15日(金)
※定員になり次第終了



ゲームの概要

ストーリー

あなたの地域でも、高齢化にまつわる問題に悩みを抱える人々が身近になってきました。「自分たちにも何かできないだろうか？」そこでみなさんは自分の得意なことを活かし、「COPING」と「つながり」によって人々の悩みを解決する「暮らしの談話室」を始めました！



「社会的孤立」から
地域社会を守る為に、
次の2つを武器に問題解決を
図ります。

COPING

コミュニケーションを通じて、必要な課題の内容を知ること

つながり

当事者にとって必要な専門家やコミュニティ活動を紹介できる
つながり



▲実際のプレイ風景

基本ルール

ゲームは2021年からスタート！
ターンごとに、悩みを抱えた人が6つの地区のどこかで発生します。同じ地区に4人以上、悩みを抱えた人が年の最後にとどまると、地域体制が崩壊し、ゲームオーバー！
果たして皆さんの地域は、2030年まで存続し続けることができるでしょうか？！



▲実際のカード内容



ゲーム企画・制作

一般社団法人
iS コレカラ・サポート

コミュニティコーピング 公式ホームページ
<https://comcop.jp/>



第17回マニフェスト大賞 コミュニケーション戦略賞 優秀賞受賞

Manifesto Awards